

国境祭りと砦麻呂ウォーク

奈良時代、大和朝廷は 724 年陸奥に多賀城を造営し、国府を置いた。767 年国境警備のため、伊治城と城堡（日本版万里の長城）が造営、栗原郡が置かれ、蝦夷出身の伊治公砦麻呂が郡司と城主に任命された。砦麻呂は体制内から蔑まれた蝦夷の地位向上と両国(大和国と日高見国)の平和を図ろうとしたが、780 年朝廷は国境を越えて胆沢侵攻のため磐井に覚べつ城を築いたことから、視察に来た按察使紀広純を殺害し、反乱を起こした。以後、砦麻呂は歴史上に登場することがなかったが、城堡のほぼ中心部にある鳥矢崎古墳群のなかの一つから冠位を受けた者の装飾品が出土した。この地方で、冠位を受けた豪族は砦麻呂以外いない。

5 月 26 日開催 集合：栗駒総合支所

***参加費 大人一人 1000 円 小学生 500 円**
昼食は各自ご持参ください。



見所・聞き所!!

栗原の語源 蝦夷の語音「これはり」に大和の文字「伊治」をあて、さらに「栗原」と進化する

栗原の開祖 栗原郡司・伊治城主 伊治公砦麻呂

日本版万里の長城 東山道を中心に東西約 10km の城堡(土塁)が築かれ、中央部に守備兵が駐屯している「営(屯)岡」と「鳥矢崎古墳群」があり、東・西に「のろし台」がある。

鳥矢崎古墳群 伊治公砦麻呂一族の古墳と思われ、南方系と北方系の古墳が混在している。

コース 栗原市栗駒総合支所 10:00 バス — 10:20 営岡西口 10:30…
… 徒歩 … 10:50 屯が岡八幡神社 (講話、見学、昼食) 11:50…
… 徒歩 … 13:00 鳥矢崎古墳群 (講話、見学、参拝) 13:30…
… バス … 13:50 栗駒総合支所 解散 気をつけてお帰りください。

参加費 大人 1,000 円 小学生 500 円 (ガソリン代・保険・謝礼・記念品)

問合せ・申し込み 新湯温泉 くりこま荘 Tel 0228-46-2036